



第 27 回臨床薬理専門医試験要項

日本臨床薬理学会専門医制度委員会

臨床薬理専門医の受験を希望する方は、下記の要領で日本臨床薬理学会が行う試験を受けてください。

1. 申請者の資格

2025 年 7 月 17 日までに下記の資格（見込みを含む）を満足していること【日本臨床薬理学会専門医制度規則（以下、専門医制度規則）第 5 条】

- 1) 日本国の医師免許を有し、医師としての優れた人格および識見をそなえていること。
- 2) 医師免許登録後 5 年以上、申請時において引き続いて 3 年以上本学会会員であること。
【上記 1) と 2) の医師とは専門医制度規則第 8 章付則第 19 条参照】
- 3) 専門医制度規則第 3 章によって認定された研修施設において、通算 3 年以上の臨床薬理学に関する研修を行っていること。
- 4) 3) に規定する研修期間について、指導医の証明により研修施設外での研鑽期間についても、1/2 未満までは研修期間とみなす。
- 5) 日本臨床薬理学会学術総会（以下、学術総会）および学会の主催する各種講習会・セミナー（以下、講習会※2020 年から緩和され、講習会とは臨床薬理学講習会のほかベッドサイドの臨床薬理学、臨床研究・臨床薬理セミナー、薬理ゲノミクスセミナー、保険委員会主催セミナーなども認められる）に規定の回数以上参加していること（下記 2. 1) B に記載）。
- 6) 学術総会において臨床薬理学に関する研究発表が 3 回以上あること（そのうち発表者 1 回以上を含む）。
- 7) 査読のある学術誌に掲載された臨床薬理学に関する学術論文が 3 編以上あること。
- 8) 臨床薬理学に関する研修を受けた指導医による推薦状 1 通を提出できること（指導医の署名または記名押印があること）。
- 9) 国内および海外において臨床薬理専門医に準ずる資格等を有し、それを専門医制度委員会が認めた者については、3)～4) の研修を習得したものとみなす。

2. 申請時に提出する書類(PDF)

1) 日本臨床薬理学会専門医試験受験申請

A. 履歴書

B. 業績等目録

学術総会と講習会に合わせて 4 回以上出席し（それぞれの会に最低各 1 回の出席を含む）、学術総会において研究発表が 3 回以上（発表者 1 回以上を含む）、臨床薬理学に関する学術論文の発表が 3 編以上あること。

C. 研修歴

専門医制度規則第 3 章によって認定された研修施設において通算 3 年以上（上記 1. 4) による

研修期間についても 1/2 未満までとする) の臨床薬理学に関する研修を行っていること。

国内および海外において臨床薬理専門医に準ずる資格等を有し、1.9) の資格で申請する者は、資格証の写しおよび研修内容が記載された資料を提出すること (研修指導医からの推薦状の提出は不要である)。

2) 業績等の証明書類 (PDF)

A. 学術総会出席、講習会出席：学術総会および講習会の参加名札 (参加証明書と記載のあるもの) または出席証明書 (出席者控) のコピー (PDF)

出席証明については、会員マイページ「履歴情報」で確認できる分の提出は不要。

B. 学術総会発表：事務局で確認するので、演題番号・発表者名 (全員) ・演題名・開催年 (西暦) 等詳細を申請フォームに入力すること。

C. 学術論文：査読のある学術誌に掲載された臨床薬理学に関する学術論文の番号・著者名 (全員) ・論文 (著書) 名・発表年 (西暦) ・雑誌名・巻・頁・DOI を申請フォームに入力すること。

(注) 業績の証明書類のうち A を紛失などのために揃えることができない者は、日本臨床薬理学会事務局に相談すること。

3) 本人確認書類

申請者本人であることを確認できる写真入り公的証明書 (運転免許証、パスポート、マイナンバーカード等) を試験当日持参すること。

4) 推薦状：研修施設の指導医から 1 通 (書式自由) (PDF)

ただし、1.9) の資格で申請する者は、所属する医療機関の長の推薦状 1 通 (PDF) を提出する。(医療機関長の署名または記名押印があること)

5) 学会員歴の証明は、学会事務局で確認するので不要である。

6) 受験料 2 万円送金時の振込控のコピー (PDF・JPEG)

* ネットバンキングをご利用の場合には、(1) 振込日、(2) 氏名、(3) 振込金額、の分かる画面をコピーして提出する。

* 会員サイト SMOOSY からのご入金の場合には不要である。前もって事務局に請求データの作成を依頼すること。

3. 申請の方法

1) 2025 年 6 月 2 日 (月) より会員マイページ (<https://jscpt.smoosy.atlas.jp/mypage/login>)

「お知らせ欄 (専門医制度)」に掲載の「第 27 回臨床薬理専門医試験申請」からの申請を申請書の提出の代わりとする。

2) 申請にあたっては、(1) 受験料 2 万円を下記 12 の振込先に送金し、(2) 上記 2 の提出書類を PDF データにし、1 つのフォルダにまとめて提出する。

4. 受験申請期間

2025 年 6 月 2 日 (月) から 7 月 17 日 (木) まで

5. 試験期日

2025年8月24日(日)

6. 試験場所

アワーズイン阪急 (東京・大井町)

7. 試験の形式

筆記試験と面接試験によって実施する。

筆記試験は、多肢選択形式 (multiple choice question) と論文形式の問題からなる。

8. 試験結果

後日、本人宛にメール通知する。

9. 認定および登録

専門医試験に合格し、日本臨床薬理学会専門医認定委員会の審査を経て理事会で認定され、認定料3万円を納入した者を臨床薬理専門医として登録し、専門医証を交付する。認定された日本臨床薬理学会臨床薬理専門医試験合格者をホームページおよび機関誌「臨床薬理」に掲載する。

専門医証は、会員サイトにご登録の「送付先」に送付するため、会員サイトの情報は随時新すること。(海外の住所を登録している場合には「AirMail」で送付する)

10. 個人情報の取り扱いについて

当学会に提出された個人情報については、専門医制度委員会において管理し、上記目的外には使用しないこととする。利用目的に照らして不要となった個人情報に関しては、内規に従い、適正な方法で速やかに且つ厳正に廃棄する。

11. 受験のための参考図書および文献

- ・ 日本臨床薬理学会編：臨床薬理学第4版。医学書院，2017。
- ・ 第27回臨床薬理学講習会記録「多併存疾患と臨床薬理」臨床薬理，52(3):67-93，2021。
- ・ 第28回臨床薬理学講習会記録「先進的医療と医薬品適正使用」臨床薬理，53(3):113-166，2022。
- ・ 第29回臨床薬理学講習会記録「がん薬物療法を受けている患者を診る」臨床薬理，54(3):115-166，2023
- ・ 第30回臨床薬理学講習会記録「医薬品開発と臨床研究：非臨床から倫理指針ガイドラインまでを知る」臨床薬理，55(3):145-172，2024
- ・ 第31回臨床薬理学講習会記録「薬物治療の最前線」臨床薬理，56(3)，2025(予定)

※臨床薬理学講習会記録はJ-STAGEで閲覧可能です。

ヘルシンキ宣言や国内の倫理・規制に関する資料は最新版を参照のこと

12. 受験料・認定料振込先《振込期間 2025年6月2日(月)から7月17日(木)まで》

振込銀行口座番号：みずほ銀行根津支店 普通預金 1067635

口座名：一般社団法人日本臨床薬理学会

*会員サイト SMOOSY からの入金を希望の場合には前もって事務局に請求データの作成を依頼すること

13. 問合せ先

※ご申請後1日以上、受付のメールが届かない場合には、事務局までご連絡ください。

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 5F

Tel:03-3815-1761 E-mail: clinphar@jscpt.jp

一般社団法人日本臨床薬理学会 専門医制度委員会事務局